

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

令和6年3月15日
教育委員会事務局特別支援教育課

世界自閉症啓発デー in 横浜 2024

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、
4月2日～8日は「発達障害啓発週間」です。



▲昨年度のライアップの様子

「世界自閉症啓発デー」は、世界各国で自閉症をはじめとする発達障害への理解を深めることを目的に、平成19年12月に国連が制定しました。

日本では、厚生労働省が「発達障害啓発週間」を定め、自閉症をはじめとする発達障害について普及啓発を実施しています。横浜市でもこの取組を推進するため、関連イベントを実施します。

■ LIGHT IT UP BLUE 2024 — 横浜を青く照らす —

「癒し・希望・平穏」を表し、世界自閉症啓発デーのシンボルカラーである、ブルーの光で横浜市内の観光スポットなどをライトアップします。

今年は新たに「横浜スタジアム」が加わるほか、改修工事を終えた「横浜市開港記念会館」でも3年振りにブルーライトアップを実施します。

【日時】令和6年4月2日（火）～8日（月） ※会場ごとに点灯時間は異なります。

【場所】● よこはまコスモワールド 大観覧車「コスモクロック21」（中区新港2-8-1）

● 女神橋（西区みなとみらい1-1）

● 横浜ハンマーヘッド（中区新港2-14-1）

● 象の鼻パーク（中区海岸通1）

● 神奈川県庁本庁舎（中区日本大通1）

● 横浜市庁舎（中区本町6-50-10）

● 横浜マリンタワー（中区山下町14-1）※4月2日のみ

● 日産スタジアム（港北区小机町3300）※4月2日のみ

NEW

● 横浜スタジアム（中区横浜公園）

● 横浜市開港記念会館（中区本町1-6）

■ 横浜市立図書館パネル展 — みんなで知ろう発達障害 —

横浜市内の図書館において、発達障害の理解に役立つパネル展示を行います。また、通常は分野ごとに配架している発達障害に関する書籍の中から、ご紹介したい本を集めて展示・貸出を行います。ぜひ、ご覧ください。

【日時・会場】

- 令和6年3月19日（火）～4月14日（日）
中央図書館 4階（西区老松町1）
- 令和6年3月23日（土）～3月31日（日）
神奈川図書館（神奈川区立町20-1）
- 令和6年4月3日（水）～4月14日（日）
旭図書館（旭区白根4丁目6-2）



■ ブルーフラッグの展示（社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 × 一般社団法人横浜市自閉症協会）

横浜市内4か所の地域療育センター※と横浜市総合リハビリテーションセンターに通う子どもたちが、シンボルカラーである青色の画用紙を使って作成した、素敵なブルーフラッグを各会場で展示します。個性あふれる作品をぜひ会場でご覧ください。<協力>トレッサ横浜、西武東戸塚S.C.

※地域療育センター：0歳から小学校期までの障害児の療育に関する相談・診療・指導等を行う施設

【日時・会場】※作品展示は各施設の営業時間内

- 令和6年3月23日（土）～4月2日（火）
トレッサ横浜 南棟3階（港北区師岡町700）
- 令和6年3月28日（木）～4月7日（日）
横浜市庁舎 1階 展示スペースB
（中区本町6-50-10）
- 令和6年4月1日（月）12時～4月8日（月）17時まで
西武東戸塚S.C. 7階ファーストブリッジ
（戸塚区品濃町537-1）



世界自閉症啓発デーをきっかけに、自閉症や発達障害の理解をもっと深めませんか？

横浜市では、一般社団法人横浜市自閉症協会と学校法人岩崎学園との協働により、自閉症の理解啓発を目的とした動画を制作しています。

動画及びその他のイベント情報も、横浜市ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



世界自閉症啓発デー 発達障害啓発週間 4月2日～8日

WE BELONG みんなで歌おう わたしたちのうた

世界自閉症啓発デー in 横浜 検索

本事業は、横浜市（健康福祉局・こども青少年局・教育委員会事務局）と一般社団法人横浜市自閉症協会※との共催で実施します。

※ 一般社団法人横浜市自閉症協会は、横浜で暮らす自閉スペクトラム症児・者とその家族や支援者等で構成される団体で、自閉症に関する勉強会や相談会、広報啓発活動を行っています。

お問い合わせ先

（LIGHT IT UP BLUE 及び市立図書館パネル展に関すること）

教育委員会事務局特別支援教育課 金井 国明 Tel 045-671-3958

（ブルーフラッグの展示に関すること）

社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール文化事業課長 和田 剛 Tel 045-475-2055